

第22回中映協映像コンテスト 学生部門 開催要項

- ◆主 催 : 中部映像関連事業社協会(中映協)
- ◆応募期間 : 2024年3月25日(月)～4月5日(金)
- ◆参加資格 : 応募作品制作時に中映協エリア(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県)に所在する高等学校、専門学校、大学、大学院に在籍している学生。
- ◆応募要項
 - 1) 対象期間 : 2023年4月1日～2024年3月31日に完成、又は完成予定の作品。
 - 2) 応募方法・規定の申込書(Word ファイル)に必要事項を記入し、1作品毎に申込書と作品のMP4データをメディア(USBメモリ、SDカード、DVD等)に納め、期間内に下記住所に郵送する。
 - ・申込書には、正確なタイトル名を記入すること。申し込み後の変更は受け付けない。
 - ・手書きの申込は受け付けない、必ずファイルで申込むこと。
 - ・DVD-Video、メールでの応募は受け付けない。
 - ・応募作品は返却しない。
 - 3) 出 品 数 : 1人(1グループ)1作品とする。
 - 4) 著作権等 : 作品の著作権や肖像権については、応募者の責任において許諾を得るものとする。
 - 5) 出 品 料 : 無料。
 - 6) 応募資格 : 学生個人での応募に限る(複数名可)。ゼミ名での参加は受け付けない。
- ◆応募分野 : オールジャンル。区分を設けない。尺長は30分以内とする。
- ◆申込先(郵送先) : 〒460-0011 名古屋市中区大須2-6-16 プロシーム大須5F
(株)アイプロ 中映協映像コンテスト事務局(担当:白川) TEL 052-232-2581
- ◆審査・選考方法
 - ・主催者が委嘱した6名の審査員により審査を行う。
 - ・審査は非公開とする。
 - ・審査員6名と、中映協役員11名で審査委員会を設ける。
 - ・審査委員会は、審査委員の採点結果を受け、入賞作品の最終決定を行う。
- ◆審査委員(予定)
 - 審査委員長 澤田健邦氏(元・中映協理事、元中京テレビ制作部長)
 - 審査委員 本多展浩氏(中部経済産業局産業部 流通・サービス産業課 課長)
 - 〃 小川裕二氏(愛知県経済産業局産業部 産業振興課次世代産業室 担当課長)
 - 〃 平岩勇司氏(中日新聞編集局文化芸能部 部長)
 - 〃 石田巳賀氏(華道石田流 家元)
 - 〃 大庭卓也氏(元CBCテレビ制作局長・プロデューサー)

◆審査基準

下記採点方法により、審査を行う。

採点ポイント	点数
① 作品の完成度(制作目的の達成度)	10点満点
② 作品の訴求力・独創性	5点満点

①は、企画力(企画の背景や意図の明確さ)、演出力(素材選び、構成、ナレーションなどの工夫)、技術力(制作目的を考えたカメラワークや録音、音効など技術面の工夫)。

②は、訴求力(観る人の興味をそそる力)、独創性(制作者としての独自性、アイデアなど)。

合計15点満点で審査委員による採点を集計し、作品順位付けの参考とする。

◆賞

- ・審査委員の採点集計結果により、入賞作品(1位～3位)を決定する。
- ・審査委員会において、入賞作品から、最優秀賞を選定する。
※ただし、最優秀賞に相応しい作品がない場合には、最優秀賞は選出しない。
- ・最優秀賞受賞作品の他、審査委員が特に優秀と認めた作品については、「審査員特別賞」を贈呈する。
- ・「最優秀賞」作品には、賞状および記念品(3万円相当)を贈呈する。
- ・審査員特別賞には、賞状および記念品(1万円相当)を贈呈する。
- ・最優秀賞受賞作品および、審査委員会において優秀と推奨された作品を、全映協映像コンテストに応募する。

◆発表および表彰

- ・入賞作品の発表と表彰は、中映協定時総会(2024年6月4日、於:名古屋クレストンホテル)にて行う。
- ・受賞結果と表彰式の様子、受賞者喜びの声は中映協ホームページに掲載する。

◆上映会 : 中映協会員社と映像制作を目指す学生向けに、受賞した作品の上映会を行う場合がある。

その他、ご不明な点等ございましたら事務局までご連絡ください。

=====

中部映像関連事業社協会 事務局 姫野敬幸 jimukyoku@chueikyo.jp
〒460-0006 名古屋市中区葵 1-27-29 キリックスビル2F テレビシティ内
TEL 052-933-5131 携帯 090-7687-5449

=====